

平成 27 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市三隅 B&G 海洋センター
指定管理者	名 称 : 公益財団法人浜田市教育文化振興事業団
	代 表 者 : 理事長 竹中 弘忠
	住 所 : 浜田市黒川町 4175 番地
モニタリングの 実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、事業報告書及び決算報告書、実地確認、指定管理者へのヒアリング等を実施しました。
担当部署 (問合せ先)	部 署 名 : 教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興係
	電話番号 : 0855-25-9721
	E-mail : manabi@city.hamada.shimane.jp

■ モニタリングの総合コメント

運営管理状態について、指定管理者は、多種多様な施設を一元的に管理しており、利用方法についても、ホームページ・CATV や他の体育施設とのネットワークを構築し紹介するなど、市内外の利用者増加に繋がるよう努めています。

平成 27 年度の収支状況は、前年度のように工事もなく収支差引は 204,131 円となりました。経費管理も適正と判断しました。

活動としてオリンピック競泳女子元日本代表の千葉すず氏と本施設のウォーターセーフティアドバイザーとして契約し、「水辺の安全教室事業」「トップアスリート水泳指導派遣事業」「青少年健全育成講演会事業」を地域と学校、公民館と連携し親子・家族の絆づくり、青少年の健全育成、海洋性レクリエーションの普及と推進に努めています。

平成 27 年度から新たに公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団 (B&G 財団) が募集した「PR 映像の部」で、力作が集う中、「優秀賞」に選ばれました。

これらの活動で施設の周知が図られ利用者が増加しております。

施設への意見も、直接利用者から指定管理者へ伝えられていることから双方で良好な関係が構築されております。

平成 27 年度は、収支差引が 204,131 円あり、6 割 (122,479 円) を戻入し、経費管理も適正と判断しました。

以上のことから総合的に判断し良好と判断します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

- ・平日昼間の利用者数が増加傾向ですが更なる利用促進の取組みが求められます。
- ・自主事業は、昨年度も実施されたフォークダンス・カヌー・スノーボード教室は小学生から中学生が集まり好評です。今後は、好調な事業とは別な事業の展開を検討する必要があります。
- ・ホームページの掲載内容に既に終了したイベントが年間行事に掲載されております。また、イベントの募集のページに現在募集中のイベントが掲載されていないため、こまめに更新を行う必要があります。
- ・事務室への緊急連絡網や体育館・艇庫への利用者心得を掲示する必要があります。

I 基本的な考え方

①目的、公平性、効果等への所見

海洋性スポーツ・レクリエーション等の振興を図り、もって市民の心身の健全な発展に寄与するために設置された施設であり、施設条例、規則、協定書及び年度協定書に基づき、適正に管理運営が行われています。

また、市内外の各種の海洋性スポーツのイベント等にインストラクターとして協力し、海洋性スポーツ・レクリエーションの指導を行なうとともにその普及にも努めていました。

なお、自主事業においては、各種カヌー教室、フォークダンス教室を開催し、地域の教育・文化・スポーツの振興に一定の成果があったものと判断しました。

これらの事業展開は、B&G財団の目指す“青少年の健全育成”地域住民の“心とからだの健康づくり”を担うものであり、その効果を十分に期待できるものであることから、今後も継続していく必要性があります。

II 業務内容

①事業への具体的取組み方について

市民のスポーツ振興のために、施設運営に関する業務や自主事業を事業計画に沿って適切に実施されてきました。

また、市内で唯一の海洋性スポーツ・レクリエーション等の振興を図る施設として、青少年を対象にした海洋性スポーツ・レクリエーション事業を軸にした実践活動、海事知識の普及、三隅海洋クラブ員の育成に努めていました。

自主事業としても、新たに千葉すずさんとウオーターセーフティアドバイザー契約を締結し、施設の取組PRと海洋教育をミックスした事業を実施しています。

総合型スポーツクラブであるみすみスポーツクラブの拠点施設として会員確保のため既存事業の見直しを行い利用者のニーズに沿った運営を実施しています。

②施設の運営体制や組織について

【職員数について】

嘱託職員・・・1人、夜間パート職員・・・2人 ※アクアみすみ兼務職員・・・1人

アクアみすみに駐在しB&G指導員資格を取得しているアドバンスト・インストラクター1名（兼務）及びインストラクター2人(1人兼務)と連携しながら事業展開を行い、経費節減に努めていると認められた。

なお、通常は1名で業務に当たるため、引継ぎを正確に行うことが求められます。

③適切な事務や経理について

施設の利用関係事務は、例規に沿って適正に処理されてきました。また、文書も利用申請・利用料収入・減免実績等書類が適正に保管されてきました。

また、経理関係事務についても、指定管理者の組織内に担当者を設け、公認会計士の指導の下で適正に処理され、施設使用料や自主事業収入についても、適正に処理されてきました。

④安全管理、情報管理、緊急時等の対応について

●安全管理対応について

危機管理マニュアルが作成され、AED 講習、避難訓練を実施しています。また、救助艇のメンテナンス、水上バイクでの救助法を自主研修及び講習会へ参加しながら、万一の備えとして対応しています。また、イベントの開催前には現地で指導員研修の実施をされています。また、イベント開催時には参加者の安全を確保するための指導を丁寧に実施し安全な事業実施をしています。ただし、事務室に緊急連絡網が掲示されていないため早急な対応を指示しました。

●情報管理対応について

浜田市個人情報条例に基づき適切に管理されていました。

●緊急時等の対応について

浜田市危機管理マニュアルに基づき、対応しています。海辺のイベント時には、海上保安部へ予め申請し対応しています。

⑤その他業務内容について

利用者が安全な環境の中で利用できるように、職員全員が巡回及び日常・定期点検による安全確保と不良箇所の早期発見・修繕に努め、市民の健康づくり・憩いの場としての施設管理に努めていました。

また、節電・節水等の省エネについても職員全員で取り組み、経費節減に努めているとともに、施設利用者にも理解と協力を求める取り組みもなされていました。

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	浜田市三隅B&G海洋センター		
所在地	浜田市三隅町西河内 1240 番地 1		
開設年月	昭和 57 年 3 月		
設置条例	浜田市三隅B&G海洋センター条例		
設置目的	海洋性スポーツ・レクリエーション等の振興を図り、もって市民の心身の健全な発展に寄与するため。		
施設の概要	敷地面積	3,005.05 m ²	
	延床面積	1,302.25 m ²	
	施設内容	体育館、艇庫、事務室、ミーティングルーム、器具庫、ホール、トイレ、男女更衣室・シャワー室、機械室等	
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ 海洋センターを利用して行うスポーツレクリエーションの指導に関する業務 ■ 海洋性スポーツレクリエーションの提供と活動の指導に関する業務 ■ 海洋センター利用の促進に関する業務 ■ 海洋スポーツ及び陸上スポーツレクリエーションの提供と指導に関する業務 	

2 運営実績

※平成 26 年 11 月から平成 27 年 2 月まで施設改修工事のため全館利用止め（浜田市発注工事）

項目		H26 実績	H27 計画	H27 実績
開館日数		186 日	309 日	309 日
開館時間	体育館	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00
	艇庫	9:00～日没前 2 時間まで	9:00～日没前 2 時間まで	9:00～日没前 2 時間まで

3 利用実績

※平成 26 年 11 月から平成 27 年 2 月まで施設改修工事のため全館利用止め（浜田市発注工事）

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
延べ利用者数	4,397 人	6,000 人	6,130 人
利用料金収入	508,812 円	914,000 円	356,087 円

4 収支実績（円）

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
収入			
利用料金収入	171,062	300,000	356,087
指定管理料	9,036,186	9,044,000	8,921,521
自主事業収入	337,750	614,000	416,000
雑入	116,838	0	0
収入計	9,661,836	9,958,000	9,693,608
支出			
人件費	5,516,017	6,346,669	6,138,784
給料手当	2,436,424	2,471,072	2,471,072
賃金	2,549,364	3,176,597	3,088,603
福利厚生費	530,229	699,000	579,109
管理費	3,868,886	2,997,331	2,950,235
旅費交通費	393,698	761,071	761,071
消耗品費	255,309	151,386	151,386
施設修繕費	1,506,848	6,508	4,644
燃料費	25,968	42,132	37,016
印刷製本費	60,000	3,672	0
薬剤費	0	14,000	0
光熱水費	518,677	590,190	590,190
通信運搬費	94,021	102,000	99,711
損害保険料	150,420	154,466	149,760
手数料	105,423	103,279	103,279
委託費	235,692	250,556	235,692
使用料及び賃借料	316,778	468,241	468,241
負担金	106,900	66,000	66,000
租税公課費	99,152	246,830	246,830
雑費	0	37,000	36,415
自主事業費	271,724	614,000	522,937
報償費	126,000	122,000	80,000
旅費交通費	6,000	134,000	106,553
消耗品費	0	15,000	14,484
損害保険料	7,850	25,000	7,850
使用料及び賃借料	131,874	139,000	135,850
委託費		179,000	178,200
支出計	9,656,627	9,958,000	9,611,956
収支差引	5,209	0	81,652